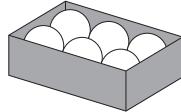


4

こはるさんたちは、今までに学習してきた、いろいろなわり算の問題についてふり返っています。

- (1) ボールが23個あります。1箱にボールを6個ずつ入れていきます。



全部のボールを箱に入れるには、何箱あればよいかを求めるために、下の計算をしました。

$$23 \div 6 = 3 \text{あまり} 5$$

全部のボールを箱に入れるには、少なくとも何箱あればよいかを書きましょう。

- (2) 8人に、4Lのジュースを等しく分けます。

1人分は何Lですか。求める式と答えを書きましょう。

(3) 14mのテープと20mのテープがあります。

こはるさんたちは、14mは20mの何倍かについて考えています。



こはる

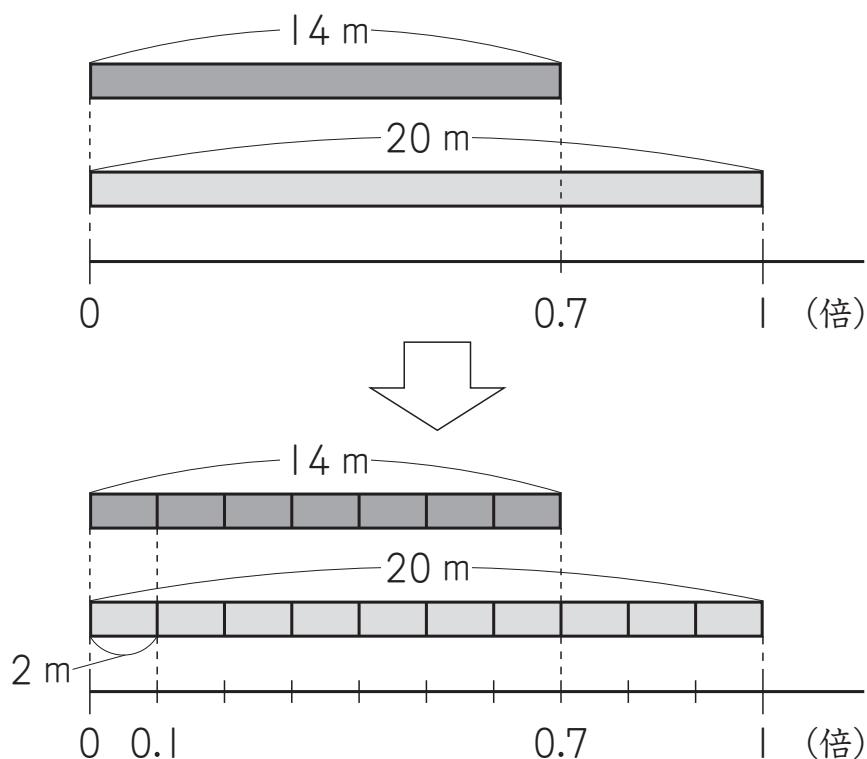
$14 \div 20 = 0.7$ で、0.7倍です。0.7倍というのは、20mを1としたとき、14mが0.7にあたることを表していましたね。



れんと

20mを1としたとき、14mが本当に0.7にあたるのかな。

れんとさんの話を聞いて、ゆうさんは、20mを1としたときに14mが0.7にあたるわけについて、20mを10等分した1つ分の長さが0.1にあたることをもとにして考え、下のように図をかいて説明しました。



【ゆうさんの説明】



ゆうま

20mを1としたとき、0.1にあたる長さは2mです。

14mは、2mの7つ分になるので、20mを1としたときの0.7にあたります。

12mのテープと30mのテープもあります。

たくみさんたちは、12mは30mの何倍かについて考えています。



たくみ

$12 \div 30 = 0.4$ で、0.4倍です。



さくら

30mを1としたとき、12mが本当に0.4にあたるのかな。

30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを、【ゆうさんの説明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図を使って考えてもかまいません。

